

## 第7回地域教育実践東予ブロック集会の報告について

- 1 開催日時 令和6年2月4日(日)12:30~16:00
- 2 開催場所 西条市中央公民館
- 3 参加人数 82名  
(実行委員等21名、本部実行委員5名、一般34名、学生16名、引率教員6名)
- 4 開催内容

12:00~	受付開始
12:30~12:50	歓迎アトラクション ~今治工業高等学校機械造船部~
12:50~13:05	開会行事
13:05~14:05	シンポジウム「若い力と地域を動かす！」 ・丹原高等学校 ・今治東中等教育学校SFキーパーズ
14:05~14:20	休憩
14:20~15:50	ワークショップ「みんなで描く！ミライのガッコウ」
15:50~16:00	閉会行事

### 5 内容について（アンケート結果から）

#### (1) シンポジウム

##### ア 満足度（4段階で選択）

満足(84.7%)、どちらかといえば満足(13.9%)、どちらかといえば不満(1.4%)、不満(0%)

##### イ 感想（抜粋）

- 総合的な探求の時間を中心に「やってみたい」から始まる取組で、高校生が主体的に物事を進めている姿にとっても感動しました。
- 他校の先進的な活動を知ることができて良かったです。どちらの学校も自分の言葉で伝えることができている、すばらしかったです。自分たちがしていることもしっかりPRしていきたいです。
- 高校生の生き生きとした発表で、元気をもらえました。できない理由を考えるのではなく、できる方法を考えて動いている様子が印象的でした。
- 年々、高校生の活躍とコミュニケーション能力の高さに驚かされます。何でも豊かな経験が大切なんだと改めて思いました。
- 今後の企業活動・ボランティア活動へのヒントをいただくことができました。
- もっと詳しく話を聞きたかったので、質疑応答の時間がもっとあれば良かったです。
- 発表してくださった内容はとても良かったが、どちらも高校生の発表だったので、小・中学生や地域の大人、NPOなど、高校生以外の取組も聞きたいです。

## (2) ワークショップ

### ア 満足度（4段階で選択）

満足(80.6%)、どちらかといえば満足(19.4%)、どちらかといえば不満(0%)、不満(0%)

### イ 感想（抜粋）

- 学校の働き方改革が叫ばれている世の中、未来の学校について話す機会があったのはとても良かったです。10年後の学校を考えることで、今自分が大切にしなければならないこと、地域でできることも少し分かった気がします。
- 学校をテーマにしているのに、地域とのつながりを多くの視点から考えることができました。新たな思考につながりました。
- 多様な校種、年齢、立場の方がおり、それぞれの立場からの意見が聞けて面白かったし、概念が広がりました。
- 発表と違って準備をしていない内容なのに、高校生もきちんと自分の考えを話していて、感動しました。
- 初めは難しいテーマで話し合いになるのだろうかと思っていましたが、話が尽きず、とても楽しいディスカッションができました。得るものも多くありました。
- 10年後は遠いようで近いと思います。学校が今後どうなっていくのか、先生だけでなく、保護者も、地域住民も、子どもと一緒に考え、みんな総がかりで取り組まないと未来はないような気がしました。若者も大人も対等な立場で語り合えるこういう場がもっと必要だと思いました。今回も、もっと時間を長くしても良かったです。
- 自分の意見を持つことは大切だということに再び気付かされました。グループを移動して、他の方と話す時間ももっとあってもいいなと思いました。
- テーブルによってテーマが異なっていたので、他のテーマで議論したところの話を詳しく見聞きすることができませんでした。10年後の学校の姿を、他のテーマからも想像してみたかったです。

## 6 全体を通しての感想

- 対話でつくるこの集会、すごく良かったです。また参加します。
- ここまで幅広い年齢や立場の方と交流することがなかったので、本当に有意義な時間でした。
- とても面白かったです。自分の意見を伝えるのが苦手だったのですが、今日の集会ではみんなが対等な立場で話し合うことができ、意見を伝えることや話し合うことが、少し得意になった気がします。
- 工業高校、農業高校や商業高校など、様々な実業高校が頑張っていることを、多くの人に知ってもらいたいです。

## 7 次回に向けたテーマ

- 防災、避難所運営について
- 障がい者当事者も交えた取組
- 10年後の地域について